

4/20 春の味覚

事務室前に、生たけのこが展示されています。あく抜きなどの調理工程も写真入りで展示してあります。たけのこを手にとることもできます。通る生徒は、興味深げに見たり、触れたりしています。

4月20日の給食に、ご飯と一緒に炊きこまれ、美味しくいただきました。ほのかなえぐみが、春を感じさせます。

そもそも、たけのことは、竹の地下茎の節から出る若芽のことです。一日に数十センチ伸びるほど成長の早いことで知られています。そろそろ食べ頃かなと思っていると、次の日には、大きくなりすぎてしまうこともあります。

戸越台中の子供たちも、入学・進学の日を過ぎ、一気に成長しています。すくすくとのびやかに、毎日学んでいきましょう。

